

令和2年医薬品価格調査（薬価調査）の速報値について

1. 平均乖離率 : 約 8.0 %

注1) 令和2年9月取引分について、販売サイドから11月4日までに報告があったものの集計結果である。

注2) 平均乖離率とは、

$$\frac{(\text{薬価} \times \text{販売数量}) \text{ の総和} - (\text{実販売単価} \times \text{販売数量}) \text{ の総和}}{(\text{薬価} \times \text{販売数量}) \text{ の総和}}$$

で計算される数値である。なお、薬価は令和2年9月時点の薬価である。

2. 後発医薬品の数量シェア = 約 78.3 %

注) 後発医薬品の数量シェア（新指標）とは、

$$\frac{[\text{後発医薬品の数量}]}{[\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量}] + [\text{後発医薬品の数量}]}$$

で計算される数値である。

○ 速報値の内訳

(1) 投与形態別

区分	乖離率(%)	薬価ベース占有率(%)
内用薬	9.2%	57.3%
注射薬	5.9%	33.7%
外用薬	7.9%	8.9%
歯科用薬剤	-0.3%	0.1%
合計	8.0%	100.0%

(2) 主要薬効群別

	乖離率(%)
(内用薬) その他の腫瘍用薬	5.1%
糖尿病用剤	9.5%
他に分類されない代謝性医薬品	9.1%
血圧降下剤	12.1%
消化性潰瘍用剤	11.7%
精神神経用剤	9.7%
その他の中枢神経系用薬	10.4%
血液凝固阻止剤	5.3%
高脂血症用剤	13.8%
その他のアレルギー用薬	13.6%
(注射薬) その他の腫瘍用薬	5.3%
他に分類されない代謝性医薬品	6.7%
血液製剤類	3.0%
その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	7.9%
その他の生物学的製剤	3.3%
(外用薬) 眼科用剤	8.4%
鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	8.6%
その他の呼吸器官用薬	7.6%
(歯科用薬剤) 歯科用局所麻酔剤	-0.3%